



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary



2020年-21年度へ向けて  
2770地区

戦略計画（案）

2019-20年度

国際ロータリー第2770地区

地区戦略計画委員会委員長

パストガバナー 大貫 等

# 2020-21年度 地区の戦略計画（案）

## 2020-2021年度 国際ロータリー第2770地区 地区戦略計画

### ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーは、115年の歴史を刻みながら、常に進化を遂げてまいりました。そして私たちは、常に変化しながら、未来を繁栄させることに力を注いでいます。

地区としても、ロータリーのビジョン声明を達成するために、次の4つの項目に沿って活動していきます。

## 「より大きなインパクトをもたらす」

地区やクラブは、現状の活動を評価し、社会のニーズに見合った効果的で持続可能な活動を実践していきます

地区；

- ①ポリオ根絶進捗状況の開示と、ポリオのストーリーを広く浸透させ、クラブの理解と協力を要請し、具体的な寄付の協力（寄付者率ゼロ）につなげます。
- ②「世界を変える行動人」キャンペーンの推進と、R I テーマ、中核的価値観の認識を深めます。
- ③地区補助金は、地域社会への活用と同時に、グローバル補助金による、より広い世界に持続可能で測定可能、かつ大きなインパクトのある活動を増やします。

## 「参加者の基盤を広げる」

多くの人びとや組織が、参加できる機会を創出します。そして多くの参加者をロータリーに迎え入れることにより、組織を拡大します。

地区；

- ①退会防止と会員維持、そして会員増強（特に女性会員や40歳以下の会員）により、会員基盤を盤石なものにします。
- ②志を同じくする他団体や組織とのつながりを模索します。
- ③ローターアクトクラブの拡大と、ローターアクターとの関わりを強化します。
- ④メディアの積極的な活用と連携を深めます。

# 2020-21年度 地区の戦略計画（案）

## 「参加者の積極的なかかわりを促す」

参加者が個人として職業人としてのつながりからロータリーに関わり、活動に参加する中から達成感や満足感、充実感をロータリーから得られれば、更なる活動に全力を注いでくれるようになります。

地区；

- ①クラブセントラルの活用により、定期的にクラブ評価を進めます
- ②クラブで決定した活動に、全会員が積極的に参加するよう促します。
- ③人とのつながり、職業上でのつながりを促し、ロータリアン以外の人びとや組織と共に感動を共有できるようにします。
- ④リーダーシップの育成と、次世代のリーダーの養成をクラブに勧めます。

# 2020-21年度 地区の戦略計画（案）

## 「適応力を高める」

世界の変化に適応した新しいニーズに、柔軟かつ多様性に富む、効果的な運営を支援していきます。

地区；

- ①奉仕活動が組織構成を改善していきます。
- ②地区内グループの構成会員数の見直しを検討していきます。
- ③より大きなインパクトをもたらすために、グローバル補助金の活用を加速させます。
- ④地域社会のみならず、国際社会への支援を積極的に促します。